

こうちょうしつ 校長室だより

ぼちぼちいこか 2021

Vol.27

令和4(2022)年3月3日

大阪市立成育小学校

校長 上玉利 恭子

オリンピックを観て

先日、中国の北京で冬のオリンピックが開催されました。さまざまな競技が行われ、毎日テレビの前で試合を楽しみました。

フィギュアスケートもスノーボードもおもしろかったのですが、今回のオリンピックでわたしが一番熱心に観ていたのは、実は女子のカーリングでした。「氷上のチェス」とも呼ばれているように、相手のチームとの駆け引きが巧みで、どのチームも正確なショットを決めていくのをすごい！と感心しながら観ていました。どんなピンチになってもいつも笑顔を見せる選手達の姿に思わずほっこりさせられたことも。中でも、チームのフィフス(5人目)、石崎琴美選手の存在が心に残りました。毎日試合が終わった後、ストーンの調整をし、氷の状態を確認して他の選手達に伝える。休憩の時の食べ物を用意し、もし誰かが試合に出られなくなったら、即座に氷の上に立たなければならない…こういう人のことを「縁の下の力持ち」と言うのだと思いました。他の選手が精一杯の力を出しきれるように、見えないところでしっかり支えてくれている。オリンピック全体で見れば、たくさんのボランティアの支えがあったように。

わたしたちの普段の生活でも、そんな存在の人がたくさんいてくださることを忘れずに過ごしたいと思います。パラリンピックも楽しみにしています。



ただいま放送中!

新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろな活動が十分できない中、集会委員会ではテレビ放送のシステムを使っての集会を始められています。2月28日(月)は、「わたしは誰でしょう?」「何をやっているところでしょう?」のクイズでした。職員室で観ていましたが、なかなか難しく、大人もみんなで答えを考えました。残りわずかですが3月もお楽しみに。



シュエ・ロンロン



北京パラリンピックの公式マスコット。「シュエ」は雪のことだそうです。中国のランタン(提灯)がモチーフだとか。オリンピックの「ピン・ドゥンドゥン」はグッズが手に入らないほどの大人気になりましたが、こちらもなかなかかわいいです。

きょうのお気に入り

成育小学校



成育小学校ホームページへ!
★メール登録もお願いします。